

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	やおちがわのげんじぼたるはっせいち 矢落川のゲンジボタル発生地		
所 在 地	大洲市田処から喜多山に至る		
所 有 者	国	管 理 団 体	愛媛県
指定年月日	昭和34年12月25日		
	大洲市北部を流れる矢落川の矢落橋から上流の田処にいたる約12kmの間は、藩政時代に植えられたメダケ類が今もよく繁茂しており、ゲンジボタル発生地として指定されている。 ゲンジボタルはヘイケボタルとともに我が国の代表的なホタルで、しょうしゆく鞘翅目ホタル科に属する昆虫である。ゲンジボタルの体長は約18mm、川よりも水田や用水路にすむヘイケボタルは約8mmである。ゲンジボタルは本州から九州、対馬に分布し、幼虫は比較的きれいな流水の中にすむ。		

